



### 元気いっぱい「サツマイモ掘り」!!

10月26日、花の木・日野田・影森保育所の年長さんがサツマイモ掘りを行いました。子どもたちは小さな身体でサツマイモを掘り、大きなサツマイモが掘れた時は、誇らしげに「畑の先生」に見せていました！同企画は秩父農業福祉会によって実施され、今年で18周年になりました。同会員は子どもたちに「畑の先生」の愛称で親しまれています。



### 秩父神社「つなぎの龍」奉納

10月20日、秩父神社創建2100年奉祝事業（平成26年～）の一環として、一般企業3社協同によって「つなぎの龍」1/6レプリカが奉納されました。カラスキャンデータを駆使し、読み込むことで後世に記録を残すことを可能にしました。これにより、3Dプリンター技術で作製された「つなぎの龍」を間近に見ることで実物以上に立体感・厚みを感じることができます。現在、秩父神社平成殿にて展示されています。



### ドローン（小型無人機）などの未来技術を身近に体験！

秩父市で取り組んでいるSociety5.0事業に関する取り組みや未来技術を地域住民に触れてもらう場として「未来技術エキシビジョンin秩父」を11月4日、5日に歴史文化伝承館で開催しました。当日は、パネル展示に加え、ドローンの機体展示や自動搬送車両の体験を実施しました。今後も継続的にイベントを開催し、Society5.0事業の広報周知活動を進めていきます。



### 秩父看護専門学校で戴帽式が行われました！

10月15日、秩父看護専門学校で第24回戴帽式が行われました。戴帽式とは看護に携わるものとしての責任の重さを自覚し、看護の道に進む決意を表明する儀式です。女子学生15人はナースキャップを、男子学生7人は胸にハンカチーフを受け取り、決意を新たに真剣な表情をしていました。学生たちは、入学から半年かけて学んだことを、病院での実習に活かしていきます。